



第1回 市民講座

発達障害のこどもに伝わる言葉・コミュニケーション

講師 川崎聡大 氏 (立命館大学 教授)

発達障害のこども達と日々関わる方々にとって「分かるように伝える」ための言葉とコミュニケーションの問題は日々の大きな課題ではないでしょうか。今回の講座では発達障害のこどもとの相互のやり取りの中で起こる「なぜ伝わらないのか」、「どうすれば伝わるのか」の問題についてお話しいただくと共に、あらためて発達障害の様々な特性と、そのような特性を持つこどもとの言葉とコミュニケーションの問題について科学的に解説していただきます。

参加無料

[日時] 令和8年6月17日(水) 10:00~12:00

受付9:40

[会場] 茨木市立男女共生センター ローズWAM

地下2階 ワムホール

[対象] 茨木市内に在住、在勤、在学の方 先着170名

講師紹介

かわさき あきひろ
川崎 聡大 先生
(立命館大学 教授)

立命館大学教授。博士(医学)、公認心理師、言語聴覚士、臨床発達心理士。専門は言語聴覚障害学、神経心理学、ことばの発達に遅れがあるこどもの指導。大学教授、研究者であると共に、医療、療育現場での豊富な経験を活かし、発達神経心理や脳科学、特別支援教育を主に広く発信を続ける。著書に『発達障害のこどもに伝わることば』(SB新書)、『～発達障害のこどもが羽ばたくチカラ～気になるこどもの育ち方』(KADOKAWA)など。



発達障害のこどもに伝わることば

川崎聡大 立命館大学教授
公認心理師・言語聴覚士

伝わらないのには理由がある

- パニックになる
- 我慢ができない
- 視線が合わない
- 時間が待てない

子を伸ばし、親を救う
コミュニケーション

『発達障害のこどもに伝わることば』

/ (SB新書刊)

お申込み・お問い合わせ

[申込] 電話でお申し込みください。

申込期間：5/1(金)~6/12(金)

平日9:00~17:00

[備考] 有料一時保育あり(先着10名)

対象児：1歳~小学校就学前

※一時保育申込は6/4(木)締切

[電話] 072-626-0105

あけぼの学園地域支援まで

